

お茶会だより 7月号

矢島保育園 R4. 7. 26(火)

今月から、つどい公園隣にある「鳥海山麓地区総合案内所」へと場所を移してお稽古を行います。「お散歩で通ったことある場所だね!」と期待を膨らませながら、保育園を出発しました。

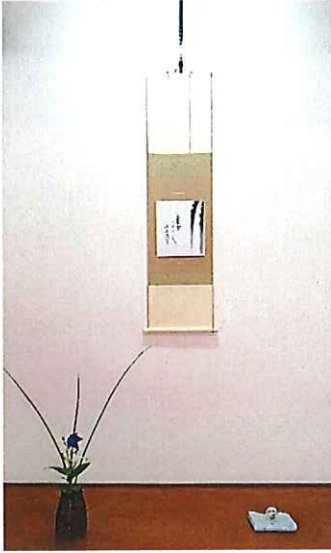


2ヶ月ぶりのお茶のお稽古。前日から、「緊張するなあ」「上手にできるかな」という声もちらほら聞かれました。また、いつもと違う場所ということもあり、戸惑う姿も見られました。ほど良い緊張感の中でお稽古がすすんでいきます。敷居と自分の座る場所の間をあけるのはどうしてかな? (おじぎをしに時に手をつく場所をつくる為です)、菓子器とお茶碗はどこに置くのかな? と一つ一つ丁寧に教えていただきながら、基本的な立ち振る舞いを学ぶことができました。

毎月4名のお友達が、お菓子運びにも挑戦しています。菓子器に箱を入れないように持ったり、お菓子を落とさないように運んだり、緊張している様子も見られますが、どの子も自分が任せられたことを喜び、真食りに取り組んでいます。

植田先生からは、普段の生活から姿勢を正していくことが大切であるというお話がありました。できることから、毎日積み重ねていくことで一人一人の自信へとつなげていけたらと思っています。「8月のお茶会も楽しみ!」と、子ども達の意欲は高まっています。

【今月の床の間】



《掛け軸》
「直下三千丈」(滝の絵)



《香合》「水玉」



《茶花》
「イトススキ
キキョウ
ハンゲショウ」

暑い毎日。少しでも涼しくという思いから涼を感じるお床となりました。

【お茶会の様子】



初めての本格的な和室でのお稽古。敷居や畳の縁を踏まないことなど、和室ならではの約束事も教えていただきました。お茶碗を運んだり、歩く場所に気を付けたり、一つ一つの所作に気を配っていると、ついつい敷居の存在を忘れてしまい踏んでしまうこともありましたが、言葉をかけながらすすめることで気を付けようという意識がみられるようになりました。



お下げいたします

喜んでくれるかな？



“1”の字を書くようにお茶を点てていきます。

久しぶりの抹茶、美味しい！



姿勢を正しくすることは日頃から意識してできることのひとつ。毎日の積み重ねを大切にしていきたいでしょう！